

竹取物語新聞

第216号 2024年5月30日
発行：NPO 法人 森林ボランティア
竹取物語の会

会員茶摘み

5月11日（土）会員による茶摘みを実施しました。8時半開始と聞いていたので、いつもより早く基地に到着したのですが、すでに10人以上（？）の会員の方が茶摘みしてました。

一芯二葉を摘み取り、さらに黄緑色のやわらかい茶葉もすべて摘みとることと教えてもらい、早速摘み取り開始。今春は寒い日が続いていたので、茶葉の成長が遅いと予想されたので、当初の予定より一週間遅い茶摘みの日程でした。そのためか、或いは剪定と施肥等のお手入れのおかげか、茶葉が大きく昨年よりは摘み取りやすかった印象です。途中から摘み取りグループとゴミとり剪定グループに分かれて、ひたすら作業すること4時間弱。参加者32名で26キロの収穫でした。

その後、牛水さんに茶葉を製茶工場へ運んでいただきました。製茶工場の方からは、今までで一番の肉厚の良いお茶だといわれたようです。お天気が良すぎて暑い一日でしたが、誰も熱中症にならずに無事作業を終えることができ、お疲れ様でした。（文 大野 いずみ）



スナップ報告

5月8日（水）筍（幼竹）整備・・・この時期になると竹になる前に間伐しています



竹とあそぼ「市民茶摘み体験」 5月19日（日）9:30～14:30

場 所：西部茶畑及び枚方市野外活動センター第2炊飯場、

参加者：市民参加者14組・41名（大人：23名、小学生：14名 未就学児：4名）

会員参加者14名

野外活動では当日の天気が気になり、数日前から天気予報を調べて、一喜一憂します。

当日は、朝から小雨がチラついていました。小雨決行でしたので、会員で早く来た人から西部茶畑の一部を先行して茶摘みし、一方で焙煎の道具一式を急ぎ、野外活動センターの第二炊飯場を持って行ったりとテンヤワンヤです。

雨の為、受付は野外活動センターに変更し、キャンセルが多く出るのではと心配していましたが、一組のキャンセルだけで安心しました。

10時になり小出代表の挨拶で始まり、茶摘みの要領、茶葉と間違え易いヒサカキ等の説明をし、小雨の中を西部茶畑へ！

茶葉を入れる籠を各家族に渡し、茶摘みを始めましたが、子供たちは雨の中でも、ワイワイガヤガヤと、楽しそうです。今年は時々英会話も聞こえてきました。

今年の茶葉は昨年より、葉が大きく成長していたので、量的には沢山採れました。予定通り11時10分には茶摘みを止め、炊飯場へと移動し、

1班～5班に分かれ、茶葉の中に混じっているゴミを取り除き、11時30分には市民の参加者は昼食、会員はそのままゴミの選別を続けました。

予定より10分早めの12時20分から焙煎・茶揉みの作業を始め、最初の内は上手くいかなかったが、段々慣れてきました。3回目の焙煎に入ると、少しずつお茶の香りがしてきて、感嘆の声が上がり始めました。

13時30分頃からお茶が出来始め、順次試飲を始めましたが、お菓子も有り参加者のおいしいとの声が彼方此方で聞こえました。試飲後に残った緑茶は、各家族に持ち帰ってもらいました。

雨の中、大変でしたが、美味しいお茶が出来たのではないかと考えています。これも大変忙しい思いをされた、竹取物語の会員の賜物だと考えます。参加された皆さん、大変お疲れ様でした。来年はもう少し会員の参加が増えれば、うんと楽になると思います。会員の皆様、宜しくお願ひします。
(文 牛水 紀雄)



穂谷財産区竹林整備に参加して

五月晴れの清々しい5月22(水)久しぶりに三之宮神社前の朝市駐車場に9時頃より、会員仲間と枚方宿地区まちづくり協議会及び枚方市観光交流課、古民家協会の方々が集合しました。本日は穂谷財産区竹林で間伐・保守整備と並行して、毎年恒例の8月五六市開催時に夕方より「五六灯り」行事に活用される竹灯籠用の竹材を調達する日です。

早速財産区竹林「No.1地区」に移動、ラジオ体操及び注意事項、作業手順説明後、竹灯籠用の適材である節の黒い太くて古い竹を間伐、順次2.3m～2.5mにカット、枝付き竹は本日朝現地に穂谷区上武さんに運搬いただいた樹木粉碎機(チップパー)を活用して、粉々に砕きました。今年度は枚方市庁舎移転に伴い従来の倉庫が確保出来ない由、大きな竹灯籠用の継ぎ手竹材づくりは不必要になりました。少し残念です。

11時15分頃、所定の竹材をトラックに積込完了し、皆さん怪我もなく無事一つの目的は終了しました。トラックで運搬された竹材は一旦倉庫に保管～大阪府立むらの支援学校などの生徒さんを中心に多くの方々により綺麗なデザイン灯籠の元となる穴あけ作業を根気よくされるとの事です。

竹材調達コラボ終了後は本来の保守整備をスタート。伐採済み若竹の運搬整備及び雑木の伐採など竹林のメンテナンスに注力。棚田最深部に放置された枯れ竹や伐採済みの雑木などもついでに、チップパー処理しました。

昨年7月5年に及ぶ穂谷区竹林整備(No.1地区)の終了以降は地権者及び穂谷区の皆さまがメンテナンスされています。6年前、現場で棚田に覆い被すように有った竹藪は綺麗に整備され、明るい棚田を観て嬉しく感じました。

本日の作業にご参加いただいた、総勢18名の皆さま初め、bamboo 燦、穂谷区の皆さまのお陰さまでしんどかったものの楽しい1日を過ごさせていただきました。田中会長より毎年美味しい「あかつき」を差し入れしていただき有難うございます。8月第2(日)今年度も岡本町公園の「五六の灯り」で5回目の竹灯籠が観れることを楽しみにしております。有難うございました。

(文 小出 哲男)



5月26日(日)メタウォーター(株)森林保全活動・・・30名の来場。3班に分かれていただき、1班は炭材づくり、2班は竹紙原料づくり、3班は竹の間伐作業の協力を頂きました。販売用の竹炭及び「竹とあそび竹紙漉き体験」に活用となります。ありがとうございました。会員の活動参加者は15名でした。

スナップ報告



メタウォーターさんにお土産として
どんぐりストラップ等を提供
しました（提供者の矢吹さん）



枚方市緑化フェスティバルに参加して 4月20日（土） 9:00～16:00

事前準備の為、小出・佐古・牛水の3名が4月19日（金）9時～10時基地集合し、枚方市野外活動センター倉庫より大テント一式・机・椅子借用、及び竹取基地で竹材料・ヒノキ・クラフト&ノコギリ体験資材一式をトラック積み込み翌日に備えました。

4月20日（土）8時30分～9時にニッパーク岡東中央に岩崎・上村・牛水・小出・佐古・西尾・堀田・山中の8名が集合し、会場設営で大テントの組み立てから始め、老齢で力がなくなり大変でしたが、新しく今年から参加した西尾・山中さんは頼もしい戦力となりました。今年は隣ブースに当会から竹炭を購入いただいている里山カフェ（竹炭焙煎珈琲販売）が併設されました。

出展内容は間伐材（木っ端）を活用したブローチなどのクラフトづくりの来場者が27名。竹の器づくり&ノコギリ体験（竹やヒノキ）に来場者が62名。物販は竹細工、木工細工、竹炭などで、物販作品提供者は上村：竹細工・木工細工、岩崎：竹の器、矢吹：どんぐりストラップ等、岩

本：ヒノキ置物、山中：竹細工、大林：竹の椅子、水質検査班：竹炭でした。テント内に竹取物語の活動紹介パネル展示。

例年と同じように竹の器づくりとノコギリ体験コーナーでの5才位から小学生までの小さい子供たちが、竹切りに挑戦している姿は、見ていて可愛く、楽しいものです。竹の器づくりコーナー隣ブースの枚方高校の男子にもヒノキの丸太切り体験をさせましたが、こちらは彼女たちが見ているぞ、もう少しガンバレという感じでした。

岩崎さんの竹の器は、女性が欲しいと言って来ましたので、来年はこれを物販の対象品にしたらどうかとも思います。

出展中に伏見市長始め主催者の土木部皆様が当会のブースに来場頂きました。

今年は物販も好調だったようで、楽しい一日でした。参加された皆さん、お疲れ様でした。

物販品を提供された皆様、来年も宜しく願います。（文 牛水 紀雄）



v ■ NPO 法人 竹取物語の会 R6年 6月 活動予定表

		活動予定	特別な活動など	担当・段取りなど
.01	(土)			
.02	(日)	活動日	財産区竹林整備〔野活〕フィールド内 クラフト材料・作品づくり	通常通り基地集合
.03	(月)			
.04	(火)			
.05	(水)	活動日	西部竹林整備、下草刈り 山田池公園奥山田川水質検査等	
.06	(木)			
.07	(金)			
.08	(土)			
.09	(日)	活動日	ヒノキ人工林整備 クラフト材料・作品づくり	
.10	(月)			
.11	(火)			
.12	(水)	活動日	基地周辺下草刈り クラフト材料・作品づくり	
.13	(木)			
.14	(金)			
.15	(土)			
.16	(日)	活動日	第34回フリーデー 理事会	
.17	(月)			
.18	(火)			
.19	(水)	活動日	山桜植生地整備	
.20	(木)			
.21	(金)			
.22	(土)			
.23	(日)	活動日	かぐや姫道沿い雑木林整備 クラフト材料・作品づくり	
.24	(月)			
.25	(火)			
.26	(水)	活動日	雑木林整備	
.27	(木)			
.28	(金)			
.29	(土)			
.30	(日)		第5週につき活動は休み	